

2024年
3月20日
(水・祝)

CHARITY CONCERT
難民を助ける会 (AAR Japan) 創立45周年

— 弦楽四重奏 —
Quartet Festival II

日本の室内楽シーンを彩る
俊英たちが再び集結



2023年4月に好評を博した岩田恵子さん(フリューゲル・カルテット、ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団バイオリニスト)らによるコンサート『Quartet Festival』を再び開催します。

今回のコンサートでは、前回と同じくフリューゲル・カルテット、50年の時を経て再結成したR.U.ストリング・クワルテットが出演。さらに、若手弦楽四重奏団のなかで注目される“ほのカルテット”が新たに参加します。AARが2024年11月に創立45周年を迎えることを機に、改めて難民問題に关心をもっていただきたいとの想いで企画したコンサート。カルテットの魅力に満ちた時間を、どうぞお聴き逃しなく。

2024年3月20日(水・祝)
13:00 開場 13:30 開演 (16:30頃終演予定)

紀尾井ホール (東京都千代田区紀尾井町6-5)

チケット：全席指定

S席：7,000円 A席：5,000円 (消費税込み)

就学前のお子様の同伴・入場はご遠慮ください

チケットは2月上旬より順次発送します

主催：特定非営利活動法人 難民を助ける会 (AAR Japan)

共催：社会福祉法人さぼうと21

特別協賛：日本ロレックス株式会社

- ・プログラムおよび演奏者は予告なく変更になる場合がございます。
- ・進行状況により、終演時間は前後する可能性がございます。
　　予めご了承ください。

♦フリューゲル・カルテット

岩田 恵子 (Vn.1) 大森 悠貴 (Va.) 植木 昭雄 (Vc.)

今回に限り、ビルマン聰平さん (Vn.2) に代わって R.U.
ストリング・クワルテットの池田 菊衛 さんが出演されます。
program

ハイドン 第63番 二長調 作品64の5『ひばり』

モーツアルト 第22番 変口長調「プロイセン王第2番」K.589

♦ほのカルテット

岸本 萌乃加 (Vn.1) 林周雅 (Vn.2) 長田 健志 (Va.) 蟹江慶行 (Vc.)
program

ベートーヴェン 第7番 へ長調 作品59-1「ラズモフスキイ第1番」

♦R.U.ストリング・クワルテット

原田 幸一郎 (Vn.1) 池田 菊衛 (Vn.2) 磯村 和英 (Va.) 毛利 伯郎 (Vc.)

program

ブラームス 第1番ハ短調 作品51-1



AAR Japan 認定 NPO 法人難民を助ける会

〒141-0021 東京都品川区上大崎2-12-2 ミズホビル7階

TEL 0120-786-746 TEL 03-5423-4511 FAX 03-5423-4450 www.aarjapan.gr.jp

AARは、1979年に日本で生まれた国際NGO。誰もが希望を持てる社会を目指し、世界17カ国で、紛争、災害、障がいなどによって困難に直面している人々を支援しています。公演の純益はすべてAARの支援活動に活用します。

45th
since 1979
想いを、支援に。

R.U. ストリング・クワルテット

Program： ブラームス 第1番ハ短調 作品51-1



原田 幸一郎 (Vn.1)

桐朋学園とジュリアード音楽院で学ぶ。1969年に東京クワルテットを結成し、12年間第1ヴァイオリンを務めた。DGG、CBS、RCAなどに録音を残し、モントレー・ディスク大賞グラントップを受賞。グラミー賞にも数回にわたりノミネートされた。近年は指揮者としても活躍するほか、教育方面にも力を注ぎ、門下生には多くの国際コンクール入賞者がいる。現在、桐朋学園大学特命教授、東京音楽大学特任教授。マンハッタン音楽院のファカルティとして後進の指導にあたる。

磯村 和英 (Va.)

桐朋学園とジュリアード音楽院で学ぶ。1969年東京クワルテットを結成し、ミュンヘン国際音楽コンクール第1位を受賞後、44年間にわたりニューヨークを拠点に世界各地で演奏活動を続けた。東京クワルテットでの録音の受賞歴多数、個人としてもソロやソナタのCDをリリース。2014年アメリカ・ヴィオラ協会よりキャラリア・アチーヴメント賞を授かる。現在、桐朋学園特命教授、サントリーホール室内楽アカデミー・ファカルティ。



池田 菊衛 (Vn.2)

鷺見三郎、ジョセフ・ギングولد、ナタン・ミルスタイン、齋藤秀雄、ドロシー・ディレイ、ジュリアード弦楽四重奏団に師事。東京クワルテット第2ヴァイオリン奏者(1974~2013)。録音は40枚以上を数え、グラミー賞に7回ノミネートされた他、ドイツStern賞、外務大臣表彰をはじめ数多くの賞を受ける。元イエール大学教授。現在、桐朋学園大学特任教授、サントリーホール室内楽アカデミー・ファカルティ。



毛利 伯郎 (Vc.)

10歳よりチェロを始め、桐朋学園、ジュリアード音楽院で学ぶ。在学中より、ニューヨークを中心にアメリカ、ヨーロッパの各地で、室内楽やソロなど多彩な活動を展開。1985年に帰国。2015年まで読売日本交響楽団ソロ・チェロ奏者を務めたほか、東京ピアノ・トリオ、桐五重奏団、水戸カルテット、その他多くのシリーズのメンバーまたはゲストとして出演し、好評を博している。東京音楽大学客員教授、桐朋学園大学特任教授、サントリーホール室内楽アカデミー・ファカルティ。

フリューゲル・カルテット

Program： ハイドン 第63番ニ長調 作品64の5「ひばり」 モーツアルト 第22番 変ロ長調「プロイセン王第2番」K.589



岩田 恵子 (Vn.1)

桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学を卒業。篠崎功子氏、石井志都子氏、堀正文氏に師事。タンブルウッド、パンフなどの音楽祭に参加。1983年ピエール・マイヤー賞を受賞。1988年オランダに渡りヘルマン・クレバース氏に師事。1992年ロイヤル・コンセルトヘボーピアノ管弦楽団に入団、第1ヴァイオリン奏者を務め現在に至る。2012年、2021年、2023年にAARのチャリティコンサートに出演し大好評を博す。



大森 悠貴 (Va.)

桐朋学園大学音楽学部を経て、同大学院修士課程を修了。東京・春・音楽祭「リッカルド・ムーティ イタリア・オペラ・アカデミーin東京2023」オーケストラメンバー。セイジ・オザワ松本フェスティバル小澤征爾音楽塾生。ヴィオラスベースにて今井信子氏のマスタークラスを受講。モーツアルト音楽大学夏期講習会に参加し、Thomas Riebel氏のマスタークラスを受講。トリトンアーツ若手支援演奏家代表として東京文化会館アフタヌーンコンサートに出演。これまでにヴィオラを磯村和英に、ヴァイオリンを原田幸一郎、神谷美千子、西和田ゆうの各氏に、室内楽を磯村和英、池田菊衛、山崎伸子の各氏に師事。現在パシフィックフィルハーモニア東京契約団員。



植木 昭雄 (Vc.)

桐朋学園大学、リヨン国立高等音楽院、インディアナ大学でチェロを学ぶ。日本室内楽コンクール入賞、日本音楽コンクールチェロ部門入選。ソニー音楽芸術振興会より第一回斎藤秀雄メモリアル基金受賞。ソロ、室内楽を中心に新日本フィルハーモニー交響楽団などのオーケストラの公演にも客演主席として出演。サイトウキネン・オーケストラ、室内アンサンブル「ラ・ストラヴァガニツア東京」、加古隆クワルテットのメンバーとしても活躍中。これまでにチェロを松波恵子、イグアン・シフォロー、堤剛の各氏に師事。室内楽を原田幸一郎、ラヴェル・カルテット、練木繁夫の各氏に師事。



今回限り、フリューゲル・カルテットのメンバーであるビルマン 聰平さんに代わり、R.U.ストリング・クワルテットの池田菊衛さんが出演されます

ほのカルテット

Program： ベートーヴェン 第7番 ヘ長調 作品59-1「ラズモフスキイ第1番」



岸本 萌乃加 (Vn.1)

岡山県倉敷市出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高校を経て、同大学を首席で卒業するとともに、アカンサス音楽賞及び三菱地所賞受賞。また同大学院修士課程修了時に大学院アカンサス音楽賞受賞。宗次エンジェルヴァイオリンコンクール第3位及び聴衆賞。東京音楽コンクール弦楽部門第1位。第86回日本音楽コンクール第3位。新日本フィル、東京フィル、都響、日本フィルなどと多数協演。2021年5月より読売日本交響楽団の次席第一ヴァイオリン奏者に就任。



林 周雅 (Vn.2)

大阪府東大阪市出身。佐渡裕とスーパーキッズオーケストラにてコンサートマスターを務める。題名のない音楽会プロジェクト「題名プロ塾」にてプロデビューを果たす。ジャンプSQミュージカル「愛國のモリアーティ」バイオリン担当。葉加瀬太郎、Toshi、村治佳織、鈴木優人、原田慶太楼、宮田大、上野耕平、反田恭平、中山惇史各氏などと共に。日本コロムビア所属。



長田 健志 (Va.)

兵庫県宍粟市出身。4歳よりヴァイオリンを始め高校一年生よりヴィオラに転向する。これまでに、ヴァイオリンを芦原充、室内楽を山田百子、中木健二、玉井葉採、山崎伸子各氏に師事。ヴィオラを大槻桃子、大野かおる、市坪俊彦、各氏に師事。

現在、反田恭平率いるジャパンナショナルオーケストラに所属。



蟹江 慶行 (Vc.)

愛知県名古屋市出身。10歳よりアメリカにてチェロを始める。2017年に東京藝術大学音楽学部、同大学院を卒業。2011年第21回クラシック音楽コンクール弦楽器部門高校の部第2位。第68回全日本学生音楽コンクールチェロ部門第2位。これまでに、O.ドルガーヤ、林良一、高木俊彰、山崎伸子、中木健二各氏に師事。2018年1月に東京交響楽団チェロ奏者に就任。

2024年

3月20日
(水・祝)

Festival II 難民を助ける会創立45周年チャリティコンサート

フリガナ

お名前

〒

送付先
ご住所

電話

FAX

e-mail

@

希望
券種

S席：7,000円×

枚

A席：5,000円×

枚

[個人情報について] ご記入いただいた情報は、AARの活動やイベントのご案内等をお送りする場合にのみ利用させていただきます。

好評発売中

お電話・AARチャリティショップからも
お申し込みいただけます。

03-5423-4511

AARチャリティショップ

aar チャリティコンサート

検索



- ・就学前のお子様の同伴・入場はご遠慮いただい
ておきます。
- ・送料・手数料として1回のご注文につき500円が
別途かかります。予めご了承ください。チケット
送付の際に郵便払込用紙を同封いたします。
- ・車いすで会場にお越しのご予定の方は連絡くだ
さい。